

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 4 月 18 日

岩手県知事 達増 拓也 殿

提出者

住 所 岩手県二戸市福岡字妻ノ神1番地 1

氏 名 株式会社 沼井建設

代表取締役 沼井剛

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 0195-25-5757

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

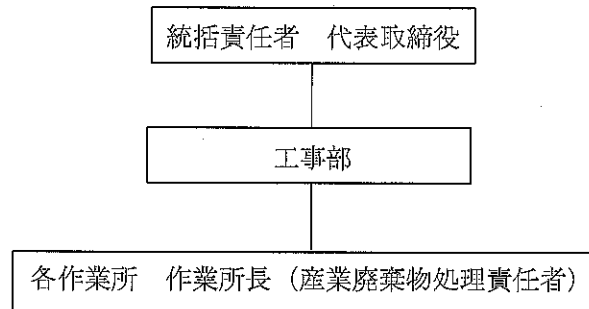
事業場の名称	株式会社 沼井建設
事業場の所在地	岩手県二戸市福岡字妻ノ神1番地 1
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合建設業
② 事業の規模	3億円
③ 従業員数	18人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	作業現場にて産業廃棄物発生 ↓ 分別 ↓ 運搬委託業者又は自社にて運搬 ↓ 処分委託業者に処分

（日本産業規格 A列4番）



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラ	木くず	紙くず
	排出量	1149.21 t	6.21 t	2.55 t	1.3 t
	（これまでに実施した取組） 発注者との打ち合わせにより適正数量での施工管理を徹底する。				
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラ	木くず	紙くず
	排出量	1149 t	6 t	2 t	1 t
	（今後実施する予定の取組） 現状の取り組みを徹底し、リサイクルを推進する。				

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） がれき類は有筋、無筋に分別し、木くずは伐採木と伐根に分別する。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現状の取り組みを徹底する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラ	木くず	紙くず
	全処理委託量	1149.21 t	6.21 t	2.55 t	1.3 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	1149.21 t	6.21 t	2.55 t	1.3 t
	再生利用業者への 処理委託量	t		t	
	認定熱回収業者への 処理委託量	t		t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t		t	
	（これまでに実施した取組）				
	許可業者と書面をもって契約している。 またリサイクルの推進を依頼している。				

②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラ	木くず	紙くず
	全 処 理 委 託 量	1149 t	6 t	2 t	1 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	1149 t	6 t	2 t	1 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t		t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t		t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t		t	
	(今後実施する予定の取組)				
	現状の徹底				
※事務処理欄					